

放射性物質汚染と食の安全

— 被災地の畜産業復興を願って —

原発事故後、被災地の復興を願い、大学や研究機関では様々な研究が行われています。このシンポジウムでは、畜産に関連する研究で「分かったこと」についてのお話と、福島県で現在なされている取り組みについてのお話があります。どうぞお気軽にご参加ください！

2013年 3月16日(土) 13:30-17:10 (開場13:00)

参加費 無料

会場 東京大学農学部弥生講堂一条ホール (南北線「東大前駅」徒歩1分)

定員 300名、事前申込みは不要

お問合せ shokuhin@frc.a.u-tokyo.ac.jp

～ 講演プログラム～

- ① 事業の概要について 13:30-14:00
関崎勉 (東京大学大学院農学生命科学研究科 食の安全研究センター長)
 - ② 消費者調査の報告 14:00-14:30
細野ひろみ (東京大学大学院農学生命科学研究科 生態調和農学機構 准教授)
 - ③ 福島県における牛肉の安全性確保と出荷管理の取組について 14:30-15:00
森口克彦 (福島県農林水産部畜産課 主任主査)
 - ④ 飼料作物の放射性セシウムモニタリングとその低減化に向けて 15:20-15:55
山本嘉人 (独立行政法人農研機構畜産草地研究所 上席研究員)
 - ⑤ 家畜と畜産物への放射能汚染対策：東大附属牧場での取組 15:55-16:30
眞鍋昇 (東京大学大学院農学生命科学研究科 附属牧場教授)
 - ⑥ 被災家畜における放射性物質の動態及びと畜前推定技術の検証 16:30-17:05
山城秀昭 (新潟大学農学部農業生産科学科 助教)
- 閉会の挨拶 17:05-17:10

プログラムは予告なく変更する場合があります。

放射性物質汚染と食の安全

—被災地の畜産業復興を願って—

会場（弥生講堂一条ホール）の場所



【交通案内】

●地下鉄

東京メトロ 東大前駅（南北線）徒歩 1分

東京メトロ 根津駅（千代田線）徒歩 8分

●都バス

御茶ノ水駅（JR 中央線、総武線）より

茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行

東大（農学部前バス停）下車徒歩 1分

食の安全研究センターについてはホームページをご覧ください。

<http://www.frc.a.u-tokyo.ac.jp>

センターの最新情報は公式 facebook でお知らせしています。

<http://www.facebook.com/Todai.foodscience>



携帯電話のバーコード読み取り機能をご利用ください。